

降誕節第9週 歓迎礼拝

2019年2月24日 第一礼拝(午前8:00~) 歓迎礼拝(午前10:30~) 夕拝(午後7:30~)

第1部 **プレイズアワー PRAISE HOUR (賛美の時)**

※歓迎の賛美 同

第2部 **バイブルアワー BIBLE HOUR (みことばの時)**

聖書朗読 『ヨシュア記』1章1-9節(旧約369頁) 司会者

メッセージ 「引き継がれしもの」 近伸之牧師

※応答の賛美 新聖歌208「イエスは愛で満たす」 同

感謝の献金 (新聖歌58) 同

感謝の祈り 片山 勝三兄

諸案内 (来信・集会案内) 司会者

諸報告 (来会者紹介・報告・暗唱聖句) 近伸之牧師

※頌栄の賛美 新聖歌198「GOD BLESS YOU」(1節のみ) 同

※派遣の賛美 新聖歌54「主の祈り」(前方スクリーン参照) 同

※祝福の祈り 近伸之牧師

※後奏 (新聖歌59-7)

第3部 **フェロウシップアワー FELLOWSHIP HOUR (交わりの時)**

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします。)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります。)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：片山 健司兄 会：渡邊 智子姉 小林 洋子姉	映像・賛美：賛美チーム他 説教の録音：山崎 敬典兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：近伸之牧師 ※掃除当番は右表参照

説教メモ

1. ヨシュアはヨルダン川を越える前に、モーセという先達を越えなければならなかった。だが未来は過去を否定することでは生まれない。モーセが「手」の杖で指した約束の地を、ヨシュアの「足」が踏み固める。
2. 「〇〇しなければならない」は律法主義ではない。神の計画は必ず実現する。しかし神はその実現のために、欠けのある「人」を用いられる。そのためにあなたが欠けてはならない、という神の期待をおぼえよう。
3. 教会に引き継がれた、最大の遺産は、「神のことば」である。牧者は代わっても、みことばは変わらない。このみことばを、次世代へと引き継いでいく働きが繰り返されてきたのが教会の歴史。感謝して歩みたい。

今週の暗唱聖句

「あなたがたのうちに、知恵に欠けている人がいるなら、その人は、だれにでも惜しみなく、とがめることなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば与えられます」

(『ヤコブの手紙』1章5節)

[敬和学園の学生用] 牧師のサイン ()

個人、団体からの来信

2019年2月24日

同盟教団より、定期便、「北海道胆振地方中部震度6弱地震について連絡」、および『東日本大震災復興活動記録集』/ 光の森聖書教会より領収証/松原湖よりキャンプ案内

先週の集会出席者数

2/17(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計- 成人男性- 幼児女子2 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女児計3 成人女性1
	第一礼拝	男2 女3 2/18(月) 書道教室 男1 女5 (心和さんも参加)
	第二礼拝(子ども)	男13 女18 2/18(月) 月曜家庭集会 男1 女4 男児1 女児5 2/20(水) 救 禱 会 男5 女3
	夕 拝	男1 女1 2/22(金) しゃべり場タビタは「大中恩メモリアル2019」に女3名参加 2/22(金) 金曜祈禱会 男1 女4

諸集会のご案内

書道教室	※月に一回、書道教室を開催	
月曜家庭集会	2/25(月)	(休会)
バルナバ祈禱会	2/27(水) 午後7:30	教会堂
しゃべり場タビタ	3/1(金) 午後1:30	渡邊智子姉宅
金曜祈禱会	3/1(金) 夜	教会堂

3/3(日) 降誕節第10週

第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	聖餐準備：担当役員 配 餐：担当役員
教会学校 午前9:00	担 当：佐藤 繁実兄		
聖餐礼拝 午前10:30	司会：近伸之牧師 集 会：小林 洋子姉 笹川 清子姉	映像・音響：山崎 敬典兄 聖餐の配餐：担当役員 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：片山 初子姉 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	2/24[近牧師] 3/ 3[佐藤兄] 3/10[片山姉] 3/17[佐藤兄] 3/24[近牧師] 3/31[片山姉]		
掃除当番順	2/24[小山姉] 3/ 3[笹川姉] 3/10[長谷川姉] 3/17[山岸姉] 3/24[横堀姉] 3/31[渡邊姉]		
主日の予定	C S 教師会 定例役員会	昼食後 会計終了後	
夕 拝 午後7:30	司会：近伸之牧師 説教	礼拝箇所 『ルカの福音書』5章17-26節	

報 告

1. 本日の予定

歓迎礼拝の恵みを感謝いたします。礼拝後は昼食をいただき、午後1:00より礼拝堂において教会総会を持ちます。新聖歌と総会資料を準備してお集まりください。やむを得ず欠席される方は委任状を提出してください。

2. 被災地のため

先週21日に、北海道胆振地方で震度6弱の地震が起こりました。富川福音教会や苫小牧福音教会など同盟諸教会は無事なのですが、被災地や被災者の生活、復興のためお祈りください。

3.

現代は、ものすごい情報化社会です。情報過多時代と言ったほうがいかもしれません。世の中、どうなっているのか、というぐらいの情報の氾濫です。ですから、あまりの情報のラッシュに、テレビを見ていても、これは本物なのかドラマなのかかわからない、という珍現象まで起きています。

そういう外側の圧倒的な現象が家庭の中にも侵入してきているせいでしょうか、家庭そのものまでが、どうも落ち着きのない、奇妙なものになりつつある、と指摘している学者がおります。『家庭のない家族』という本を書かれた小此木啓吾氏もその一人でしょう。その本の中で、小此木氏は「劇場家族」ということをとりあげています。「劇場家族」、すなわち、家庭が劇場みたいになってしまって、家族がみんな演技をしているというのです。お父さんは、よいお父さんであるように演技し、お母さんは、よいお母さんになるように演技している。子供は子供で、よい子供であろうと演技している。みんながそれぞれ演技しているというわけなんです。演技——すなわち、偽りの行動をとっている、ということです。

ところが、聖書のローマ人への手紙の12章9節には「愛には偽りがあってはなりません」とあるのです。そしてこの、「偽り」という言葉が、ギリシャ語の原語では「演技する」

という意味なんです。つまり、愛は演技であってはならない、というわけなんです。ところが、現代の家庭の中ひとつをとってみても、最も真実であるべき夫婦や親子の間の愛が崩壊しかかって、にせものの、偽りの演技になっている、これが劇場家族だ、というのです。

これとは対照的に、神の愛について聖書はこう述べています。「キリストは、私たちのために、ご自分のいのちをお捨てになりました。それによって私たちに愛がわかったのです。」(『ヨハネの手紙 第一』3章16節)ここでいう「それによって」とは「その事実によって」と訳すことができるのです。「この事実によって私たちに愛がわかった」とは、イエス・キリストが十字架につけられ、命が投げ出され、なまの血が流されたという、その事実によって、私たちは愛ということを知ることができたのだ、という意味なんです。

人間の側は、実の親子であっても、偽りの、演技の愛と化しているのに、神様の側の愛は、神のみ子、イエス・キリストの命が投げ出され、私たち人間を、キリストの血潮で買い取ってくださったほどに真実そのものである、というのです。真実の神の愛によって作り直されると、初めて家族の愛も真実なものへと作りあげられていく、これが聖書の主張です。



走馬燈老の夫婦に廻るなり

田中冬二



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



3/2、9(土)「ナルニア」吉村美穂さん、野田常喜さん

この1月に滋賀県大津市で上演されたミュージカル「ナルニア～ライオンと魔女～」を2週にわたって紹介します。このミュージカルは、イギリスの作家・C.S.ルイス原作の児童文学「ナルニア国物語」。ソプラノシンガーの吉村美穂さんが脚本・演出、ピアニストの野田常喜さんが音楽制作を担当しました。ミュージカル「ナルニア～ライオンと魔女～」の公演の様子をお届けするとともに、吉村さん、野田さんにお話を伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Nijgata
BEGin。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

2018年度教会目標 **「弟子の覚悟をもって」**

「自分の十字架を負ってわたしについて来ない者は、わたしの弟子になることはできません」

(『ルカの福音書』14章27節)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://www.toyosakakyokai.sblo.jp>

